

平成 25 年夏期の富士山登山者数について（お知らせ）

平成 25 年 9 月 10 日（火）
環境省関東地方環境事務所
箱根自然環境事務所
所長：家入 勝次 Tel：0460-84-6920
沼津自然保護官：柳川 智巳 Tel：0559-31-3261
富士五湖自然保護官：房村 拓矢 Tel：0555-72-0353

環境省では、富士山の登山者数を把握するため、平成 17 年から各登山道の 8 合目付近に赤外線カウンターを設置して登山者数調査を実施しています。今般、平成 25 年の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

前回中間発表（8 月 1 日発表。7 月 1 日～7 月 21 日分）の際は過去最多ペースで推移していましたが、7 月 1 日～8 月 31 日までの登山者カウント数の合計は約 31.1 万人で、昨年並みの結果となりました。

1. 調査の背景

富士箱根伊豆国立公園の重要な構成要素である富士山の登山者数については、平成 16 年までは登山口の車両数や吉田口登山道 6 合目での通過者数調査等から推計しており、富士山山頂部への登山者数を把握するまでには至っていませんでした。

このため環境省では、平成 17 年から富士山山頂部へのより正確な登山者数を把握し、国立公園の適正な利用の推進に資するため、4 つの登山道（吉田ルート、須走ルート、御殿場ルート及び富士宮ルート）のそれぞれ 8 合目付近に赤外線カウンターを設置することにより、登山者数調査を実施しています。

2. 今年の集計結果

今年の結果は以下のとおりです。なお、カウンターが濃い霧に対して誤作動を起こしている場合があることが確認されているため、平成 19 年以降の登山者カウント数については補正を行っています。（「3.（4）カウンターの数値と補正」を参照）

① 富士山の登山者数の推移

今年の富士山 8 合目における全登山者数は約 31.1 万人で、昨年と比較して約 8 千人減少しました（昨年比-2.5%）。平成 20 年に 30 万人を超えて以来、増減はあるものの 30 万人前後で推移しています。

表 1：富士山の登山者数の推移

	H17 年	H18 年	H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年
全登山者数 (人)	200,292	221,010	231,542	305,350	292,058	320,975	293,416	318,565	310,721

② 登山道別の登山者数の推移

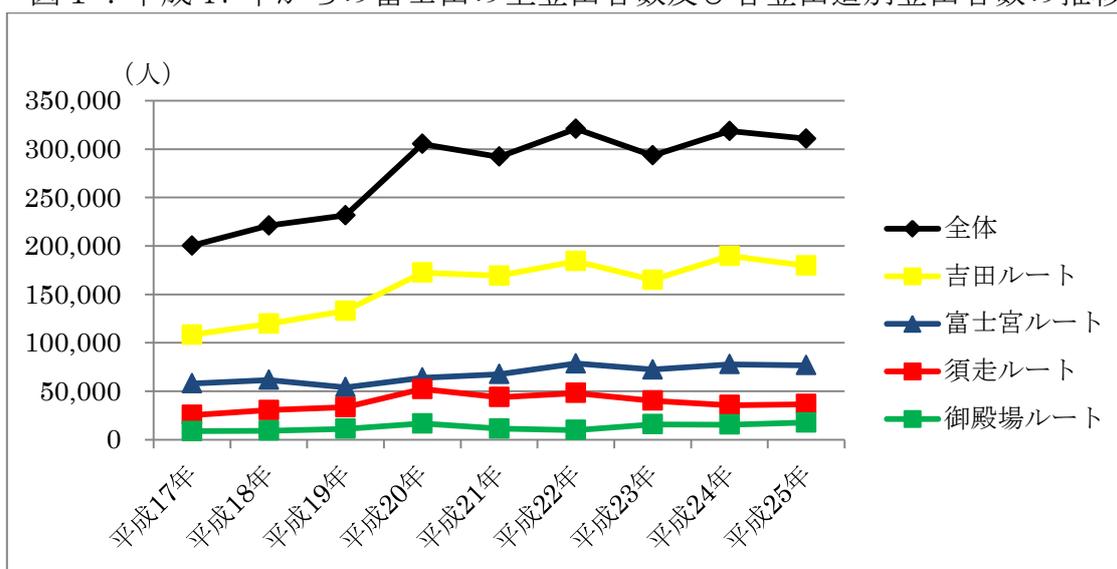
各登山道別の登山者数及び全体登山者数における各登山道別の登山者数の割合は、以下のとおりです。

表 2：各登山道別の登山者数の推移（括弧内は各年における割合） (人)

	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
吉田ルート	108,247 (54%)	119,631 (54%)	132,980 (57%)	172,369 (56%)	169,217 (58%)	184,320 (57%)	165,038 (56%)	189,771 (60%)	179,720 (58%)
富士宮ルート	57,962 (29%)	61,611 (28%)	54,011 (23%)	64,034 (21%)	67,590 (23%)	78,614 (24%)	72,441 (25%)	77,755 (24%)	76,784 (25%)
須走ルート	25,416 (13%)	30,536 (14%)	33,394 (14%)	52,323 (17%)	43,861 (15%)	48,196 (15%)	40,179 (14%)	35,577 (11%)	36,508 (12%)
御殿場ルート	8,667 (4%)	9,232 (4%)	11,157 (5%)	16,624 (5%)	11,390 (4%)	9,845 (3%)	15,758 (5%)	15,462 (5%)	17,709 (6%)

※：括弧内は全体の割合。小数点以下を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

図 1：平成 17 年からの富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の推移



③ 平成 25 年の日別登山者数

4 登山道の登山者数の合計が最大だった日は、7月14日(土)の10,040名でした。昨年の最大登山者数は7月28日(土)の11,779人で、登山者が1万人を超えた日は3日でしたが、今年は1日あたりの登山者数が1万人を超えた日は1日のみとなりました。

図 2：各登山道における日別登山者数

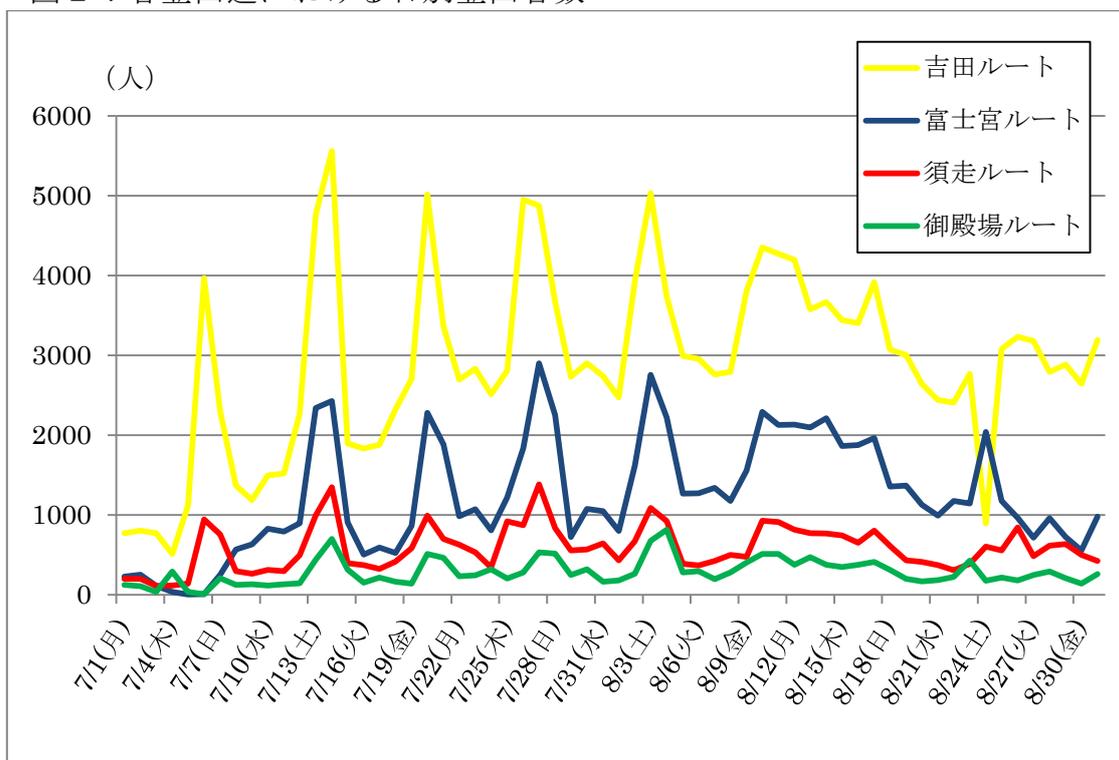


表 3：1日あたりの登山者数が多かった日（全登山者数上位5日）

	登山者数（人）	日付
1	10,040	7月14日（日）
2	9,691	7月27日（土）
3	9,556	8月3日（土）
4	8,807	7月20日（土）
5	8,540	7月13日（土）

表 4：登山道別の最大カウント数

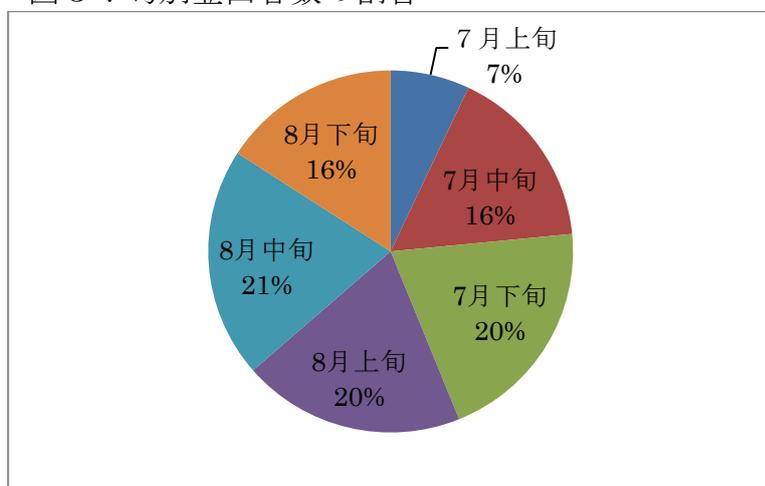
登山道	最大カウントした日	最大カウント数（人）
吉田ルート	7月14日（日）	5,559
富士宮ルート	7月27日（土）	2,899
須走ルート	7月27日（土）	1,384
御殿場ルート	8月4日（日）	817

表5：旬別登山者数（4登山道合計）と富士山頂の平均気温（℃）

		登山者数 (H25)	平均気温 日平均	平均気温 日最高	平均気温 日最低	平均気温 (平年値)	最高気温 (平年値)	最低気温 (平年値)
7月	上旬	21,805	4.7	7.0	2.6	3.9	6.4	1.4
	中旬	51,081	4.6	6.9	2.3	4.8	7.3	2.4
	下旬	63,442	4.9	7.4	2.9	5.8	8.6	3.3
8月	上旬	61,276	6.5	9.4	4.0	6.4	9.6	3.8
	中旬	63,841	7.8	11.9	5.1	6.4	9.6	3.9
	下旬	49,276	5.2	7.7	2.2	5.7	8.9	3.2

※気温は気象庁のデータを引用

図3：旬別登山者数の割合



（参考）各ルートにおけるマイカー規制日時

- 吉田ルート（富士スバルライン）
 - 7月12日（金）17時～15日（月）17時
 - 7月26日（土）17時～28日（月）17時
 - 8月2日（金）17時～25日（日）17時
- 富士宮ルート（富士山スカイライン）
 - 7月12日（金）17時～9月1日（日）17時
- 須走ルート（ふじあざみライン）
 - 7月12日（金）17時～7月15日（月）17時
 - 7月19日（金）17時～7月21日（日）17時
 - 7月26日（金）17時～7月28日（日）17時
 - 8月2日（金）17時～8月25日（日）17時
 - 8月30日（金）17時～9月1日（日）17時
- 御殿場ルート マイカー規制なし

④時間別登山者数の推移

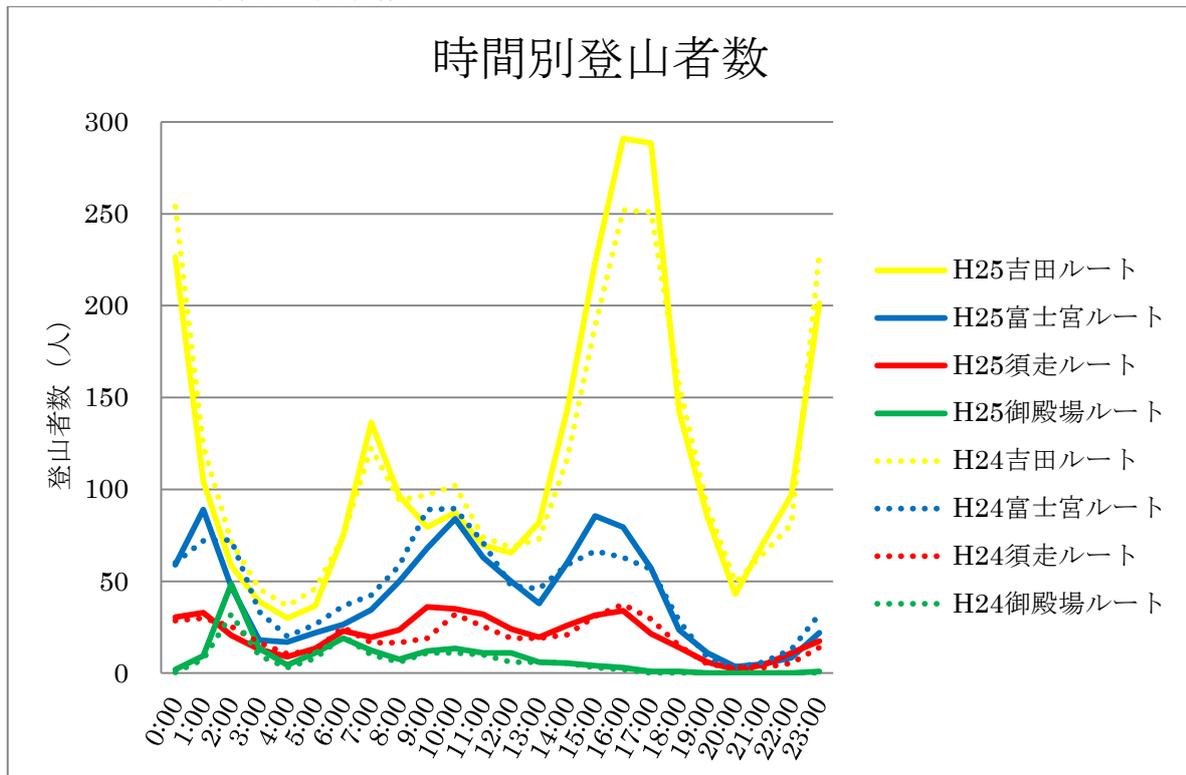
吉田ルートでは、時間によって登山者数の変動が激しく、16時から17時までの夕方^(※1)と23時から25時までの深夜^(※2)に2つの登山者数のピークが認められました。

富士宮ルート及び須走ルートでは、日中に8合目を通過する登山者が多いものの、夜間登山者も多くみられました。御殿場ルートにおいても、夜間登山者が見られます。

(※1：この時間帯のピークは、主に山小屋で宿泊する登山者によるものと推定されます。)

(※2：この時間帯のピークは、主に山頂で御来光を見る予定の登山者によるものと推定されます。)

図4：時間別登山者数



3. 調査方法概要

(1) カウンター設置位置（別紙）

全ての登山口からの利用者を把握するため、山小屋の協力を得てカウンターを4登山道のそれぞれ8合目付近に設置しました。協力頂いた山小屋は以下のとおりです。
吉田ルート：太子館、須走ルート：見晴館、御殿場ルート：赤岩八合館、富士宮ルート：池田館

(2) 計測機器について

設置したカウンターは、赤外線反射を利用してセンサーにより通過人数をカウントする仕組みです。日時、方向（上り下りを識別）が記録され、日ごとの登山者数等を把握することができます。

(3) データの欠測について

豪雨の発生や台風の接近時には、カウンターを一時的に山小屋に撤去しているため、データが一部欠測している場合があります。

欠測期間は以下のとおりです。

	欠測期間	理由
吉田ルート	8月23日 21:34～8月24日 18:09	雷のため

(4) カウンターの数値と補正

カウンターが濃い霧に反応していることが確認されているため、実測データはカウンターの誤作動の結果を含む可能性があることから、各登山道の実測データに対して1秒以内に連続カウントしている部分は、霧による誤作動とみなし排除するという補正を行いました。